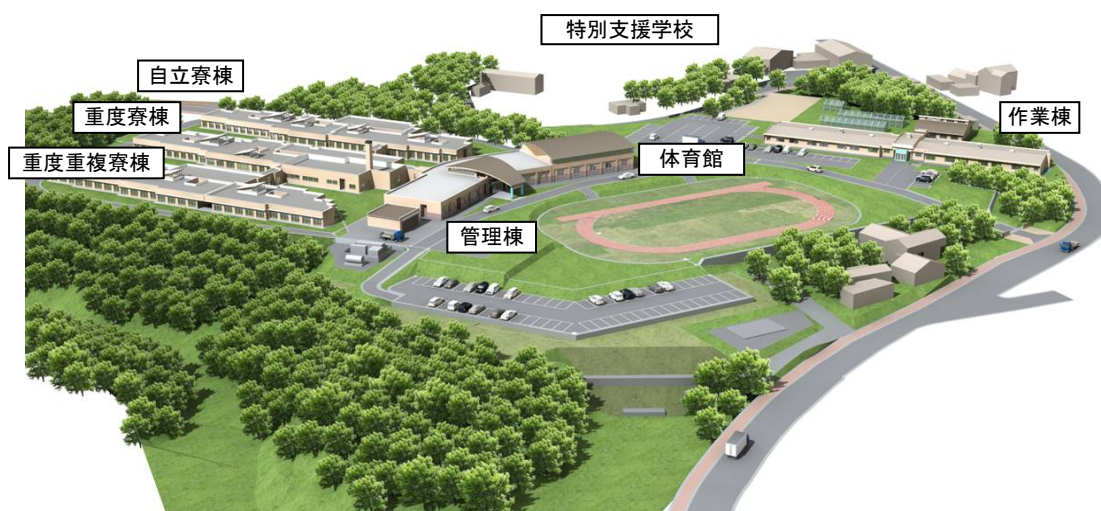


# 錦城学園



正面外観

この施設は、障害者の自立支援を図るためのリハビリ・職業訓練を行う施設であり、既存施設の老朽化、機能拡大に伴い建設したものである。



## ○全体の配置

- ・敷地全体を生かして最小限の造成工事を行い、全棟平屋建てで構成した。
- ・居住棟のプライベートゾーンから管理棟・体育館棟のパブリックゾーンまで、各々のゾーンが明確に区分されるよう配慮している。
- ・隣接した養護学校との連携を考慮し、給食等の搬入出や通学用のアプローチを設けて、生徒の体力に配慮し、寮棟の位置を学校側に配置している。

○平屋建てで段差のない同一フロアとするなどバリアフリーを徹底



管理棟エントランス



体育館

○90%を占める重度の知的障害者は個室とすることにより、生活の質の向上を目指している。

- 家庭環境により近い環境で生活するための10数人単位のグループケアユニット化
  - ・ 居住棟は家庭的な雰囲気与生活するためにグループ化、個室化し、定員の1/2は個室にしている。
  - ・ 小規模な単位での生活環境にするために、デイルームを中心としたグループケアユニットとし、男女別、年齢別、及び障害の度合いにより7グループのブロックに分けている。
- 色彩計画はアースカラーを基調とし、手の届く範囲に出来るだけ木を用い、自然に溶け込む雰囲気造りに配慮している。



居室1人用



居住棟デイルーム



地域交流センター

DATA

⑥福祉医療施設  
加賀市高尾町地内  
平成17年11月～平成21年10月  
(居住棟 3棟)  
鉄筋コンクリート造:平屋建て  
のべ4, 152.47㎡  
(管理棟・体育館)  
鉄筋コンクリート造一部鉄骨造:平屋建て  
のべ1, 285.44㎡  
(作業棟)  
鉄筋コンクリート造:平屋建て  
のべ1, 352.12㎡